

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 6 月 25 日 (2015.6.25)

【公開番号】特開 2014-17600 (P2014-17600A)
 【公開日】平成 26 年 1 月 30 日 (2014.1.30)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-005
 【出願番号】特願 2012-152499 (P2012-152499)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 56/00 (2009.01)

H 0 4 W 92/20 (2009.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 4 6 1

H 0 4 Q 7/00 6 9 3

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 5 月 11 日 (2015.5.11)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

他の通信装置と無線信号のフレームのタイミングを一致させる制御部とを備え、
 前記制御部は、前記タイミングを一致させているときに、前記タイミングを一致させて
 いる同期中を示す情報を、自装置が無線信号で送信するデータに含めて送信することを特
 徴とする通信装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の通信装置であって、
 前記制御部は、制御チャネルを送信する際に、前記同期中を示す情報を前記制御チャネ
 ルに含める、ことを特徴とする通信装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の通信装置であって、
 前記制御部は、自装置の識別情報を送信する際に、前記同期中を示す情報を前記自装置
 の識別情報に含める、ことを特徴とする通信装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の通信装置であって、
 外部のクロック源から送信される同期信号を受信する同期信号受信部を備え、
 前記制御部は、前記同期信号を用いて、無線信号を送受信するフレームのタイミングを
 調整すると共に前記同期信号を取得できない場合、他の通信装置と無線信号のフレームの
 タイミングを一致させる、ことを特徴とする通信装置。

【請求項 5】

他の通信装置が送信した、当該他の通信装置が、当該他の通信装置と異なる別の通信装
 置から送信される無線信号の受信タイミングに基づくタイミングで無線信号を送受信して
 いることを示す情報を、当該他の通信装置から受信すると、当該他の通信装置を、自装置
 が無線信号を送受信するフレームの同期先としない、ことを特徴とする通信装置。

【請求項 6】

他の通信装置と無線信号のフレームのタイミングを一致させる通信装置の通信制御方法
 において、

前記タイミングを一致させているときに、前記タイミングを一致させている同期中を示す情報を、自装置が無線信号で送信するデータに含めて送信するステップと、を有する通信制御方法。